

シッターさんってどんな人？

専門性

保有資格

ベビーシッターで
保育関連資格保有者の
約80%が保育士の資格を、
また70%の人が幼稚園教諭の
資格を持っています。
その他にも小学校教諭、看護師、
養護教諭、保健師、助産師等の
保育関連の資格を持っている人が
たくさんいます。

子育ての先輩

平均年齢

ベビーシッターの年齢は、
20歳代～60歳代と幅広くいますが、
40歳代が最も多く(32.1%)、
50歳代以上(27.9%)と合わせると、
40歳以上が6割を占めています。
子育ての先輩としても安心して
おまかせください。



資質向上

研修制度

ベビーシッターは、だいじな命(子ども)
とカギ(留守宅)をお守りする責任重大なお仕事です。
そのために、「在宅保育」についてしっかりと
お勉強をしています。

採用時研修

→ 新任研修

→ 現任Ⅰ研修

→ 実践研修

この他にもベビーシッター会社では、
常に資質向上のために研修を行っています。

認定ベビーシッター

全国ベビーシッター協会では、「ベビーシッター資格認定制度」を実施しています。
これは、新任研修会、現任Ⅰ研修会を修了した人に試験を行って、合格した人に
「認定ベビーシッター」の資格を付与するものです。まさに「在宅保育のプロ」の証です。